

取扱説明書

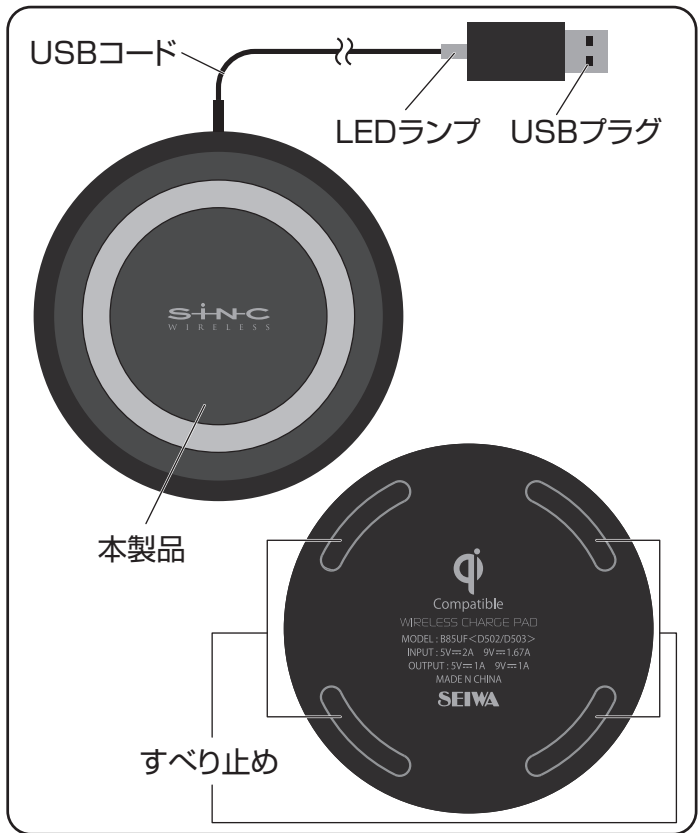
はじめに

- この取扱説明書については、予告なしに変更する事があります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本書の中では特に記載のない限り、本製品に対応した充電機器を「スマートフォン」と表記しています。また、それを収納するケースを「スマホケース」と表記しています。
- USB電源プラグは付属していません。別途お買い求めください。

安全にご使用いただくために

- スマホケースをお使いの場合、背面に3mm以上の厚みがあるスマホケースでは無線充電のご使用が困難です。
- 背面が金属製のスマホケースでは無線充電をご使用いただけません。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する充電機器も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。
- スマホケースの背面側にカードを収納できる仕様のものは、充電できなかつたり発熱が起こる場合があるため、ご使用時はカードを収納しない、または使用を控えてください。

本製品の構成と名称



1 安全上の注意

	警告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	
	注意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。	
右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。		 禁止 (してはいけないこと) を示します。	 強制指示 (必ず実行していただくこと)を示します。

警告	USBプラグがUSBポートに奥まで確実に差し込まれているか確認してください。 USBポートに接続の場合、振動によりUSBプラグが外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車の充電器のヒューズ、お車のアクセサリソケット破損の原因になりますので定期的に点検してください。脱落にともなう取り付け機器・お車の内装の破損、故障は当社では一切その責任は負いかねます。
禁止	火の中に投下したり、高温(70℃以上)の環境下に保管、放置しないでください。 本製品の内蔵充電電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。屋外やお車のダッシュボード上やグローブボックス内は直射日光の下では70℃以上の高温となりますので、ダッシュボード上及びグローブボックス内への取り付けはやめてください。万が一電池パックが高熱になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちにご使用を中止してください。
禁止	USBプラグを濡らさないでください。また、濡れた手でさわらないでください。 本製品のUSBプラグは非防水のため、濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。また本体も含め、水に濡れた場合は水分をよく拭き取ってから使用してください。
禁止	釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。 本製品の破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。
禁止	分解、改造、後加工をしないでください。 火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、本製品の内蔵充電電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。また、USBソケット及びコードを分解・切断しての直接配線などは絶対にやめてください。
禁止	走行中の運転者による充電機器の接続は絶対にやめてください。 お車でお使いの場合、運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取り扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。USBソケットへの接続操作などは、お車を安全な場所に駐車車しておこなってください。
禁止	コードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。 感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

注意	ご使用の前に、必ず接続機器のメモリの控えを取ってください。 本製品の使用による接続機器内部及びメモリのデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。
指示	時計や磁気カード、チケット、メモリー等の磁気記憶媒体に近づけないでください。 動作不良や記憶内容が破損破壊されるおそれがあります。
禁止	極端な低温(-20℃以下)での保管、放置はやめてください。 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
禁止	本製品に必要以上の荷重をかけたりしないでください。 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
禁止	クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。 本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。
指示	USBプラグを抜く際は、必ず水平に根元を持ってゆっくり抜いてください。 回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。
禁止	USBプラグ根本のLED光源を直視しないでください。 目の健康をそこねるおそれがあります。
禁止	エンジンをかけた状態で使用してください。 車のバッテリー保護や本製品ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、必ずエンジンをかけた状態で使用してください。
禁止	本製品の上に物を置いたり、物に挟んだりしたまま放置しないでください。 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。
禁止	心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の方は本製品を近づけないでください。 ペースメーカーに影響を与える可能性があるため、使用しないようにしてください。

無線充電に関するご注意

- 充電される側の仕様により、以下の状態になる場合があります。
 - ①満充電付近において充電完了前に充電が停止する場合があります。
 - ②充電完了前に充電が停止した場合は、充電をすぐに再開しない場合があります。
 - ③一定以上の温度になると、充電機能が停止したり、充電時間が長くなったりする場合がありますが、異常ではありません。温度が低下するまでお待ちください。
- 無線充電時は、スマートフォンのバイブレーター機能をOFFにすることを推奨します。スマートフォンが振動により動き、充電完了できなかつたり、落下するおそれがあります。
- 本製品やスマートフォンが濡れていないか確認してください。
- 充電する機器以外の無線充電機器どうしを30cm以内で近づけないでください。充電する機器を正しく検出できず、充電できない場合があります。
- テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、それらから離れた場所でご使用ください。
- 無線充電時にスマートフォンのアプリケーションなどが作動すると、充電完了しない場合があります。
- 無線充電中は電池が温くなる場合がありますが、異常ではありません。
- 無線充電中、通信品質やGPS、ワンセグなどの受信状態が悪くなることがあります。
- 無線充電中はスマートフォンや本製品を動かさないでください。
- 充電完了後でも、長時間放置している場合は、電池残量が減少している場合があります。
- 充電器は定格5V/2A以上の製品をお使いください。
- 10Wの急速充電を行う場合、Qualcomm™のQuickCharge3.0以上の充電器が必要です。

2 本製品をご使用する前に行っていただく準備

本製品をお使いになるまでの手順は以下のような流れになります。

【ご使用・取り付けの前に】

◎必ず車を安全な場所に停車してから、機器の接続を行ってください。

1. 開封と内容物の確認

開封後、裏面左下の図を参考に内容物の確認をお願いします。

2. お車のエンジンをかけてから、USBプラグを接続します

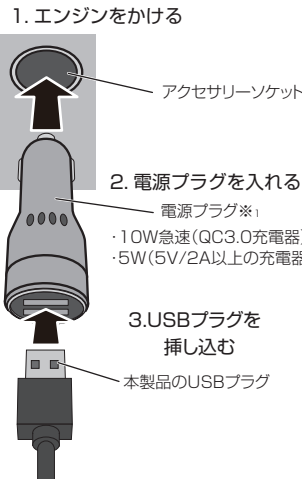
●最初にエンジンOFFの状態、お車のUSBポート内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたままUSBプラグを差し込むと接触不良の原因になります。

※「お車に純正USBポートが搭載されていない場合は、SEIWA製電源プラグをお買い求めいただき、ご使用ください。(10Wの急速充電には、9V出力に対応したQC3.0以上の充電器を使用することを推奨します。)

●本製品ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、USBプラグを差し込む前にあらかじめお車のエンジンをかけてください。

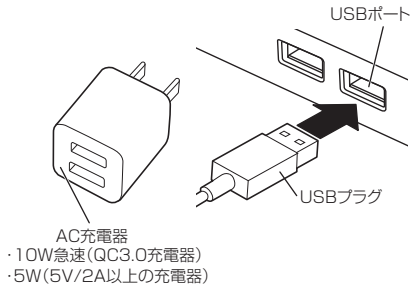
●本製品のUSBプラグがお車のUSBポートから振動等で抜け落ちることのないよう奥までしっかり差し込んでください。

※抜き差しする際には、必ずUSBプラグ部の根元をしっかり持ってUSBポートに対し必ず水平にゆっくり抜いてください。斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。



●パソコン等のUSBポートにUSBプラグを接続します。パソコンなどからの充電は、電力(アンペア)をご確認をお願いします。出力が小さい充電器では、無線充電に支障が出る場合があります。

●USBポート搭載の機器がない場合はAC充電器をご使用ください。



3 本製品に関する使用方法

●「本製品を使用する前に行っていただく準備」が完了し、LEDランプが点滅していることを確認してください。

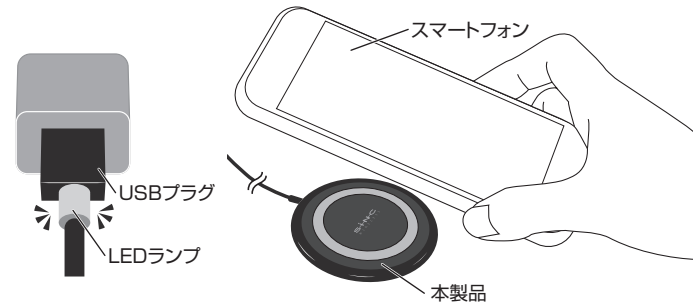
●スマートフォンの背面を本製品の中心と重なるようにセットし、USBプラグ根本のLEDランプが点灯して充電が開始されたことを確認してください。

※LEDランプが変わらず点滅している場合は、スマートフォンが充電可能な位置から外れている場合があります。再度マーク面の位置を確認してください。

※LEDランプが点灯開始した位置からスマートフォンの位置をずらすと、充電されなかったり、充電時間が長くなったりする場合があります。いったん取り外し、LEDランプを点滅させてから、約15秒間隔をあけた後、LEDランプが点灯する位置にセットし直してください。

※スマホケースをお使いの場合、背面に3mm以上の厚みがあるものや背面が金属製のスマホケースでは無線充電のご使用が困難です。

※2台同時充電はできません。



両面テープの貼り付け

●本製品の取り付け面は、直径約7cm以上の貼り付け面が必要です。

●あらかじめ取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。

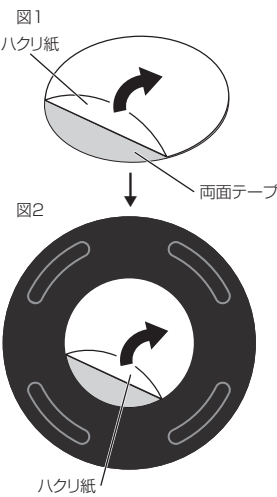
※10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。

※両面テープの貼り直しは粘着力が低下します。脱落の原因になりますので絶対におやめください。

●付属の両面テープのハクリ紙をはがして本体裏面の中心にしっかりと貼り付けてください。(図1)

●貼り付けた両面テープのハクリ紙をはがして取り付け場所に貼り付けてください。(図2)

※貼り付け後は十分な接着力を得るために24時間放置してから本体の取り付けを行ってください。



1. 仕様諸元

項目	仕様
機能	無線充電機能
送電ユニット	1基
電源	別途5V/2AのUSBポート付き充電器が必要
無線充電出力	5W(5V/2A入力時) 10W(9V/2A入力時)
製品寸法(付属品を除く)	無線充電本体: H69× W69× D3.8mm
使用温度範囲	0～50℃
ケーブル	USB Type-Aケーブル(長さ:約90cm)

2. 主要操作一覧

LEDランプと症状	確認と実行していただくこと。
電源接続時	約4秒間点灯します。
スタンバイモード時	約3秒ごとに点滅します。
充電モード時	点灯します。
出力電圧が低く、充電を行うことができない場合	点滅します。より高い電圧のプラグもしくはQC3.0アダプタに交換してください。
本製品がモバイル機器を認識していない場合	すばやく点滅します。位置を調整するか、本製品とモバイル機器の間に金属物質がないことを確認してください。

※上記は代表的な内容ですので、ご使用に差し支えない範囲で予告なく変更される場合があります。

※上記の操作、動作、LEDの点灯、電子音の発生は全ての接続機器に反映されるわけではありません。

困った時は…(トラブルシューティング)

●故障かな?と思ったときは、お問い合わせいただく前に、本取扱説明書をもう一度読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

症状や疑問点	確認していただくこと。
LEDランプが点灯しない	USBプラグがしっかり接続されているか確認してください。 アクセサリソケットや各接続ポートに異物が入っていないか確認してください。
点灯したまま充電できない	ケーブルが破損していないか確認してください。 無線充電本体とスマホとの間に異物がないか確認してください。
充電時間が長い	LEDランプが点灯した位置からスマホの位置がずれていないか確認してください。 ご使用した環境の温度が高すぎる、または低すぎるか確認してください。
充電が途中で止まる	アプリ等を使用していないか確認してください。 ご使用した環境の温度が高すぎる、または低すぎるか確認してください。 充電器の差し込みがゆるくないか確認してください。

※接続するスマホの取扱説明書も必ずご確認ください。

※QCとはQualcomm™社のQuickChargeのことを示します。